社協だより

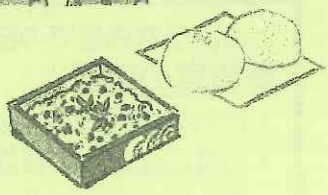
No.17
平成30年12月

堅田学区社会福祉協議会

いろいろ 秋の事業 がありました

敬老事業（9月）

今年も社協からの助成金をもとに、各自治会で実施していただきました。
三つの自治会でイベント開催。その他の自治会ではお赤飯・おまんじゅう・商品券等の配布をされました。
毎年のことながら喜んでいただけ、訪問により高齢者の方の現状が把握できたとの報告もありました。



ふれあいサロン

9月19日 すこやか教室　　10月17日 ミニ運動会　　11月18日 歌と津軽三味線
12月19日　公民館シルバーセミナーと共催でクリスマス会開催

毎月第3水曜日 13:30～15:30 に公民館3階で行っています。（来年1月は第4週）

☆堅田地区にお住いの65歳以上の方 是非お越し下さい。（参加費200円）

1月23日は お楽しみ 演芸会

【予定内容】
☆ピアノ伴奏による「みんなで歌おう」
☆詩 吟　　☆江州音頭
☆日本舞踊　　☆銭太鼓

ミニ運動会

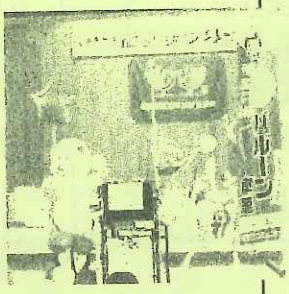
福祉まつり（11月）

内 容
- マジック
- バルーン（風船）
- 健康チェック
（糖尿病検査、血圧・握力測定、片足立ち）
- 健康相談
- 子ども遊びコーナー
- クラフト
- お昼は今年も 無料福祉カレー
- 五輪音頭・江州音頭等
- ビンゴゲーム

驚きのマジック！面白いバルーン！楽しかったです

みんなの関心事

賞品ゲット！



旅

公民館・すこやか相談所・琵琶湖大橋病院・こども会育成協議会の方々に協力していただき、3回目の今年も盛況のうちに無事終了しました。
民生・児童委員、福祉委員、助成団体の協力者の方々にも大いに助けられました。また、毎日新聞社販売店様よりビンゴゲームの賞品としてたくさんの品をいただきました。
地域の多くの人に支えられている事を実感しています。皆さま本当にありがとうございました。

福祉委員・民生委員児童委員・社協役員・自治会長 合同研修会（10月）

今こそ 防災！ 本気で 防災！【皆で生き延びるために】

豪雨、地震、猛暑、そして凄まじい台風の襲来。何十年に一度起こる規模の災害がたやすく次々と起きる国になった日本。温暖化が続けば、豪雨も猛暑も増え続けると言われています。そんな中でこの厳しい自然に対して私たちは何ができるのか。個人で出来る事、地域の団体の役割、一緒に本気で考えて出来る事を行動に移しましょう。

講　話

「災害その時私たちは…」
大津市社協　髙山邦久様

テーマ別ワークショップ

A 断水・停電　B 備蓄・必要備品　C 建物倒壊・損傷
D 避難場所・避難時　E 地域の諸団体の役割

上のような内容での研修会をもちました。

参加者の感想

- 自宅の備品の見直しをする
- 防災の備蓄・必要備品がわかり、役に立った
- 防災に本気で取り組む事が大切。
- 自己の防災と地域の防災共に重要
- 自治会で出来る事、出来ない事をまず明確に各団体の役割を決めておく事が必要

これから

- 繰り返し話合い、何が必要か学びたい
- もっと自治会でまとめてからこのような会議につなげた方がよかった
- 他の学区にはない企画なので、回を重ねたい
- 災害＝地域のみんなと話し合う事を計画しよう
- 福祉委員さん自治会長さん、もっと多くの参加があればいい

つぶやき

2019年のお正月がやってきます。平成最後のお正月ということで、なんとなく感慨深いものがありますが、昔はもっとお正月を年の初めとして厳かに迎えていた気がします。年末の大掃除も念入りにしたし、お正月の朝はすべて新しい下着と服に着替えて、気持ちもピーンと張りつめていました。親や親戚からいただくお年玉はとても嬉しかったし、感謝もありました。しかし今では親にも子どもにも張りつめたお正月というのは少ない気がします。せめて1月1日だけは大切な1日として過ごせるよう心がけたいものです。と言いつつやっぱり例年どおりのお正月になってしまうのでしょうか。

匿名の方から社協に5万円の寄付をいただきました。大切に福祉のまちづくりの活動に使わせていただきます。有難うございました。

これからの予定

寺子屋プロジェクト事業 虹の家

1月5日に最終回を実施します。マンカラ大会で大いに楽しみ、今までの活動の映像をみんなで見てふりかえります。そして「がんばった賞」の授与式で締めくくります。

ふれあい給食

10月より再開されたお弁当の配食。
1月からも毎月第2木曜日に配食。
美味しいお弁当を約100名の一人暮らしの高齢者の方にお届けしています。

ふれあいサロン

1月23日　演芸会　2月20日　映画会
3月20日　カラオケ